

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	遊休荒廃農地の解消と山林整備による伐採木の有効活用
事業主体 (連絡先)	フロンティア朝日生きがいの会 電話 0263-99-3170
事業区分	産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト/ハード
総事業費	1,796,086 円 (うち支援金: 822,000 円)

事業内容

- ① 薪のストックハウスが出来た
- ② 中古ながら念願の耕運機が買えた
- ③ 山林整備伐採木の搬出・まきづくり 軽トラ 40 台分
- ④ 新の畑ににんにく栽培を試行 26年7月収穫予定
- ⑤ 年間通して草かり・草とり
- ⑥ みょうが・ふき・の収穫販売が出来た
- ⑦ きのは収穫が少なくイベントの景品に使用した
- ⑧ きのはコマ打ち作業を行った
- ⑨ アレチうりの駆除作業・草刈と並行して行った
- ⑩ 会員相互の親睦と村民交流の朝日村カラオケ大会施行
- ⑪ 山菜イベント施行



※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

薪ストックハウスの完成により、市民タイムスにも取り上げられ、薪も沢山出来、販売もできた。山林整備にもつながり来年度も力を入れて行きたい。農地も順調に作物が育っており、新しい農地もにんにくの栽培を試みており、地主さんにも喜ばれている

会員相互の連絡もよく、皆んな無理をせず楽しんでいる。また、村民の関心も出てきており、みょうが・山ふきの栽培にも関心が出てきている

【目標・ねらい】

- 遊休荒廃農地の解消
- 山林整備 伐採木の有効活用
- 会員相互の生きがい創出
- 雇用と栽培物の販売

※2 自己評価 (事業効果) 【 B 】

今後の取り組み

山林整備による伐採木の有効活用は順調になったので、引き続き行いが、薪ときのこづくりに加えて炭焼きに挑戦し、緊急時 (災害等) のエネルギーとして活用できる様実行したい。

ふき・みょうが栽培に加えてにんにく・落花生の栽培を行う。

会員・協力者との親睦を深めるとともに、作業料をもっと支払える様、販売実績を上げて行く。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。  
 ※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある